

<報道発表資料>

平成23年8月4日

宮城県の特定の農家から出荷された牛肉の流通調査について

1 牛肉の放射性物質の検査結果

個体識別番号	生産地	と畜日 場所	在庫 (kg)	検査結果(単位: Bq/kg)				施設所在地 (業種)	在庫 状況
				放射性 ヨウ素 131	放射性 セシウム 134	放射性 セシウム 137	放射性セシウム 134+137		
08362 -63402	宮城県	7/5 宮城県	6.8	不検出	11.2	15.7	26.9	久喜市 (食肉処理)	全量 保管
08362 -92655	宮城県	7/12 東京都	25.5	不検出	103	123	226	久喜市 (食肉処理)	全量 保管
12487 -42707	宮城県	7/12 東京都	5.8	不検出	139	160	299	久喜市 (食肉処理)	全量 保管
12442 -75940	宮城県	5/10 東京都	4.4	不検出	400	430	830	狭山市(食肉製 品製造)	全量 保管
食品衛生法の暫定規制値				なし	-	-	500		

※採取日及び判明日:平成23年8月4日、検査機関:国立保健医療科学院、埼玉県衛生研究所

2 牛肉の流通調査結果

個体識別番号	生産地	と畜日 場所	放射性 セシウム 検査結果	県内調査結果				
				入荷日	販売所所在地(業種)	入荷量 (kg)	販売日	販売 状況
02478 -37773	宮城県	4/14 東京都	未実施	4/28 ~6/25	和光市、本庄市、北本市、 伊奈町、松伏町、富士見市、 川島町、入間市、鶴ヶ島市、 朝霞市、草加市、川口市、 上尾市、所沢市、春日部市、 行田市、戸田市、狭山市、 吉川市、越谷市、ふじみ野 市の合計42店舗(飲食店)	201.4	4/28 ~7/25	ほぼ全 量販売

※入荷量の合計には他の個体の牛肉を含む。当該牛肉の量は、16.75kg程度(全体の約8%)。

<報道発表資料>

平成23年8月3日

放射性物質の農産物への影響調査等について(第35報)

埼玉県は、国の協力を得て、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質の原乳及び牧草等への影響調査を実施しました。

8月3日にクーラーステーション(注)から原乳を採取し分析を行ったところ、全ての試料で暫定規制値を下回っていました。

また、7月29日に採取した牧草等についても全ての試料で暫定許容値を下回っていました。

埼玉県では、放射性物質の原乳等への影響を引き続き調査してまいります。

(注) 酪農家から集めた原乳を一時貯蔵するための施設。ここから原乳を乳業工場へ搬送する。

1 調査地域

(1) 原乳

川越クーラーステーション：

所沢市、東松山市、上尾市、入間市、蓮田市、鶴ヶ島市、日高市、嵐山町、川島町及び鳩山町

埼玉中央クーラーステーション：

深谷市及び寄居町

(2) 牧草 熊谷市、鶴ヶ島市、東秩父村

(3) 土壌(牧草地) 東秩父村

2 調査対象

(1) 原乳 2検体

(2) 牧草 3検体

(3) 土壌 (牧草地) 1 検体

3 採取日

(1) 原乳 平成23年8月3日

(2) 牧草、土壌 (牧草地) 平成23年7月29日

4 結果判明日 平成23年8月3日

5 調査結果

分析機関：国立保健医療科学院

市町村	品目	放射性物質の濃度 (Bq/kg)			
		放射性ヨウ素	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
川越カーリーステーション (10市町分※1)	原乳	検出せず	0.91	0.82	1.73
埼玉中央カーリーステーション (2市町分※2)		検出せず	検出せず	検出せず	検出せず
暫定規制値	牛乳・ 乳製品	300	—		200

※1 所沢市、東松山市、上尾市、入間市、蓮田市、鶴ヶ島市、日高市、嵐山町、川島町及び鳩山町

※2 深谷市及び寄居町

注) 「検出せず」とは、検査機器で測定できる定量下限値未満であることを示す。

定量下限値：放射性ヨウ素 0.2~0.3Bq/kg、放射性セシウム 0.3~0.4Bq/kg

分析機関：独立行政法人 農林水産省費安全技術センター

調査地域	品目	放射性物質の濃度 (Bq/kg)	
		放射性ヨウ素	放射性セシウム
熊谷市 (農林総合研究センター)	牧草	検出せず	30
東秩父村 (秩父高原牧場)	牧草	検出せず	10
鶴ヶ島市 (農業大学校)	牧草	検出せず	検出せず
東秩父村 (秩父高原牧場)	土壌 (牧草地)	検出せず	10
暫定許容値	(1)乳用牛 (経産牛及び初回交配以降の牛)	70	300
	(2)肥育牛 (出荷前15ヶ月程度以降の牛)	農作物で出荷制限が行われていない地域で生産された粗飼料	300
	(3)乳用牛及び肥育牛以外の牛 (育成牛等)		3000
	牧草地の土壌	暫定許容値は設定されていない	

※「検出せず」とは、検査機器で測定できる定量下限値未満であることを示す。

定量下限値：放射性ヨウ素 10Bq/kg、放射性セシウム 10Bq/kg